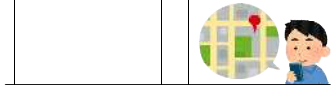


第2次長野市自転車活用推進計画 令和7年度実績報告及び令和8年度事業計画

資料2

No.	基本方針	No.	施策	No.	事業	事業内容	令和7年度 実績報告	評価	令和8年度 事業計画					
1	自転車を活用したライフスタイルの浸透	1	健康で持続可能な社会の実現に向けた自転車の活用	1	健康増進・環境負荷低減につながる広報啓発	1	広報ながのやホームページ、テレビ、ラジオ等の市政番組での広報啓発を行います。	広報ながのやラジオを活用し自転車利用推進に関する広報を行った。 広報ながの 7月号 FMぜんこうじ 7月 1回 SBCラジオ 6月 2回	様々な広報媒体を利用し、自転車利用についての広報を行うことができた。	引き続き、 <b>広報ながのやラジオを活用し自転車利用推進に関する広報</b> を実施する。				
						2	健康、環境等を含めた多様な魅力を総合的に発信することで自転車利用促進を図ります。	持続可能な社会の実現に向けた環境負荷低減に関する取組について、 <b>市政出前講座などで広報活動を実施</b> した。 市政出前講座等の広報実績（3回） R7.6.20 小柴見公民館（出前講座） R7.9.11 ハイランドホール飯綱 R7.11.7 豊野防災交流センター（出前講座）		市政出前講座、市民啓発講座等で広報活動を実施する。				
						3	生活習慣病予防や健康増進に自転車も活用できることをHP等で市民に情報提供します。	「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」に基づく「アクティブガイド2023（成人版・高齢者版・こども版）」を作成し、市ホームページにて啓発した。		引き続き、「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」に基づく「アクティブガイド2023（成人版・高齢者版・こども版）」を作成し、市ホームページにて啓発する。				
						4	誰もが健康的な生活習慣を形成できるよう、自転車活用を含め日常生活において身体活動量を増やす具体的な方法を提案します。	健康相談や出前講座等で「アクティブガイド2023」を活用した。事業所等に向けた「健康通信」の発信を行った。		健康相談や出前講座等で「アクティブガイド2023」を活用する。事業所等に向けた「健康通信」を発信していく。				
						2	自転車利用促進につながるWebサイトを活用した広報	1		市の自転車関連情報をまとめ、自転車利用者が活用しやすいWebサイトを活用した広報を開始します。	市ホームページを見直し、市営駐輪場情報などを中心に自転車に関する情報を見やすく修正した。 長野駅自転車駐車場工事に関する特設ページを作成	Lineの活用など、デジタルツールを活用した周知に取り組むことができた。	市ホームページ等を活用し、臨時の情報などを随時掲載する。また、 <b>情報の掲載方法を工夫し、最新の情報を提供</b> する。	
								2		駐輪場等自転車に関する位置情報について、Webマップを活用した広報を行います。	<b>長野市公式LINE「便利マップ」機能に市営駐輪場の位置情報を追加</b> した。場所の表示だけでなく、市営駐輪場の台数や管理人等の情報及び最短経路の表示をすることができた。	掲載内容が最新でないなど、一部わかりにくい情報になっていた。	長野市公式LINE「便利マップ」の情報を <b>更新し、最新の情報を提供</b> する。	
						3	自転車通勤、エコ通勤等の促進	1		企業等へ自転車通勤制度の導入を働きかけます。参考：国土交通省「自転車通勤導入に関する手引き」	<b>長野商工会議所に協力を依頼し、通勤に関するアンケートを実施</b> した。 対象企業 5,800社（令和8年3月実施）	エコ通勤に関するアンケートを実施し、実態調査に着手することができた。 バス停付近にサイクル&バスライド用の駐輪場を設けたことで、バスから自転車への乗り換えが可能となり、自転車及び公共交通の利用促進を図ることができた。	令和7年度に実施した <b>通勤に関するアンケートの検証</b> を行う。	
								2		交通事業者と連携を図りながら、企業等の協力を得て、マイカー通勤から電車やバス、自転車、徒歩などのエコ通勤への転換を促します。	<b>エコ通勤に関する広報を実施</b> した。 FMぜんこうじCM放送 放送期間：令和8年2月～3月 ／放送回数：109回 <b>しなの鉄道中吊り広告</b> 掲出 掲出期間：令和8年3月		FMぜんこうじでの <b>CM放送やしなの鉄道中吊り広告等</b> を活用し、エコ通勤に関する <b>広報</b> を実施する。	
								2		交通事業者と連携を図りながら、企業等の協力を得て、マイカー通勤から電車やバス、自転車、徒歩などのエコ通勤への転換を促します。	「信州スマートムーブ通勤ウィーク」への参加 参加申込：9月17日		「信州スマートムーブ通勤ウィーク」への参加	
											3	交通事業者等と連携し、サイクル&ライドを推進します。	<b>鬼無里線バス停付近に、サイクル&amp;バスライド用駐輪場の整備</b> を行った。 西長野自転車駐車場	サイクル&ライド用駐輪場の維持管理を行う。



【Lineを活用した駐輪場マップ】



【エコ通勤の広報（中吊り広告掲出）】

No.	基本方針	No.	施策	No.	事業	事業内容	令和7年度 実績報告	評価	令和8年度 事業計画	
1	自転車を活用したライフスタイルの浸透	2	サイクルツーリズムの推進とサイクリングスポーツの環境整備	1	サイクリングを契機とした観光誘客	1	サイクルツーリズム専用Webサイト「NAGANO CYCLING」を充実させ、サイクリングをテーマにした情報提供と誘客を行います。	サイクルツーリズム専用Webサイト「NAGANO CYCLING」の周知 サイト閲覧数 33,412回	インバウンドの需要もあり、レンタサイクルは順調に利用されている。 レンタサイクル事業が認知されつつあり、自転車での市内周遊を促すため、今後も事業を継続する必要がある。	引き続きサイクルツーリズム専用Webサイト「NAGANO CYCLING」を充実させ、サイクリングをテーマとして情報提供と誘客を行う。
						2	観光客の周遊を促し、滞在時間延長と観光消費額拡大のため、長野駅を起点とするレンタサイクル事業の利用促進を行います。	レンタサイクル事業の実施 設置場所 長野駅周辺2か所 城山公園2か所 / 川中島古戦場 1か所 利用回数 5,144回(延べ) / 利用ユーザー数 3,282人		引き続きレンタサイクル事業を実施することで、観光客の市内周遊を促し、滞在時間延長及び観光消費額拡大を目指す。
						3	観光協会と連携し協会が行っているレンタサイクル事業を推進します。	各観光協会のレンタサイクル事業の推進 【松代観光協会】 実施期間：4月1日～3月31日 レンタル台数：445台 【戸隠観光協会】 実施期間：4月20日～11月30日 レンタル台数：296台 【飯綱高原観光協会】 実施期間：4月12日～11月30日 レンタル台数：40台 【鬼無里観光振興会】 実施期間：4月1日～3月31日 レンタル台数：72台		引き続き観光協会と連携を図り、協会が行うレンタサイクル事業を推進する。
						4	信越高原連絡協議会(妙高市、長野市、信濃町、飯綱町)等と連携し広域的なサイクルツーリズムを推進します。	信越高原連絡協議会等の事業報告・関東広域観光機構と信越自然郷を構成する市町村で進めるインバウンド向け広域誘客促進事業として、シンガポール市場をターゲットとしたファミツアーを実施し、サイクリングをはじめとした信越高原エリアのPRを実施した。		引き続き信越高原連絡協議会等と連携し広域的なサイクルツーリズムを推進する。
						5	鉄道事業者と連携し、サイクルトレインを推進します。	市内鉄道管内で「サイクルトレイン」実施なし		鉄道事業者と連携し、「サイクルトレイン」事業の広報を実施する。
		2	サイクリングコースを活用したサイクルツーリズムの推進	1	サイクルツーリズム専用Webサイト「NAGANO CYCLING」を充実させ、サイクリングをテーマにした情報提供と誘客を行います。【再掲】	【再掲 1-2-1-(1)】	【再掲 1-2-1-(1)】			
				2	ながの観光コンベンションビューローや周辺自治体と連携して作成したサイクリングコースを周知し、活用します。	サイクリング専用Webサイト「NAGANO CYCLING」へサイクリングコースを掲載し、周知を実施した。	観光コンベンションビューローや県などと連携し、サイクリングコースの周知を行うことができた。	引き続きながの観光コンベンションビューローや周辺自治体と連携して作成したサイクリングコースの活用・周知を行う。		
				3	長野県が進める「Japan Alps Cycling Project」と連携し、サイクリストの誘客を行います。	ナショナルサイクルルート(NCR)の指定に向け、NCR指定要件のうち、JSCRが中心として担う情報発信及び取組体制の強化・拡充を図った。	引き続き長野県が進める「Japan Alps Cycling Project」と連携し、サイクリストの誘客を行う。			
				3	サイクリングスポーツの環境整備	1	千曲川サイクリングロードにおける路面標示・看板等の設置による環境整備を行います。	路面標示・看板等の巡回点検を実施	路面標示・看板等の設置、点検、補修を行う	
						2	BMX競技者の練習環境を提供します。	BMX利用可能施設の提供 飯綱運動場：通年利用可(冬季間は自由使用) 北部スポーツ・レクリエーションパーク「アクションスポーツ広場」：通年利用可(12/29～1/3を除く。) 茶臼山スケートパーク：4/1～11/30	様々な施設で自転車の楽しさを伝える取り組みが展開できている。 茶臼山スケートパーク：4/1～11/30	BMX利用可能施設の提供 飯綱運動場：通年利用可(冬季間は自由使用) 北部スポーツ・レクリエーションパーク「アクションスポーツ広場」：通年利用可(12/29～1/3を除く。) 茶臼山スケートパーク：4/1～11/30
3	子どもの自転車デビューや自転車利用の環境を提供します。	3	子どもの自転車デビューや自転車利用の環境を提供します。	南長野運動公園での事業実施(指定管理自主事業) 「おもしろ自転車」 開催日数：53日 利用人数：534人 「周回自転車」 開催日数：49日 利用人数：393人	継続して事業が実施できるよう施設の維持管理が必要。	南長野運動公園での事業実施(指定管理自主事業) 「おもしろ自転車」「周回自転車」 開催予定：土曜日・日曜日・祝日 (大規模イベントで園内が混雑する日を除く。)				
		3	子どもの自転車デビューや自転車利用の環境を提供します。	交通公園(ひまわり公園、しののけ公園)自転車貸出 自転車貸出数 ひまわり公園 1,250件 しののけ公園 3,192件	引き続き、より多くの子供たちが安全で安心して交通ルールを学べる環境を整備する。					



【レンタサイクル事業(長野駅)】



【BMX競技者への練習環境整備(北部レクリエーションパーク)】



【子どもの自転車利用促進(交通公園(ひまわり公園))】

No.	基本方針	No.	施策	No.	事業	事業内容	令和7年度 実績報告	評価	令和8年度 事業計画	
2	自転車通行空間の整備	3	自転車ネットワーク計画路線の整備	1	自転車ネットワーク計画に基づく自転車通行空間の計画的な整備	1	自転車ネットワーク計画における優先整備路線の迅速な整備を行います。	<b>自転車ネットワーク計画 優先整備路線</b> R7年度末総整備延長:L=30.7km R7年度整備延長 :L=0.6km	千曲川新道3工区で測量設計に入るなど、道路築造工事に入るための準備を順調に進めることができた。  矢羽根型路面標示の整備が進まなかったため、次年度以降整備を進める必要がある。	<b>自転車ネットワーク計画優先整備路線の推進</b> R8年度末総整備延長:L=33.5km R8年度整備延長 :L=2.8km (千曲川新道 :L=0.45km) (矢羽根型路面表示:L=2.30km)
						2	千曲川新道の整備を進めます。	<b>千曲川新道 自転車道・遊歩道の整備</b> 道路築造工事 完了 若穂地区(町川田工区 L=0.6km) 測量設計 着手 若穂地区(川田駅内工区 L=0.30km) (東川田工区 L=0.15km) 松代地区(象山口工区 L=0.28km)		道路築造工事 若穂地区 完了予定 (川田駅内工区:L=0.30km) (東川田工区:L=0.15km) 松代地区 事業継続 (象山口工区 :L=0.28km)
						3	国道及び県道の整備を促進するため、道路管理者(国・県)との協議を行います。	ネットワーク計画のうち国・県道の整備延長 県道三才大豆島中御所線 L=1.3km(事業着手)		ネットワーク計画のうち国・県道の整備延長 県道三才大豆島中御所線 L=1.3km(事業継続)
						4	自転車ネットワーク計画における未着手路線の整備を行います。	中長期路線の整備検討		中長期路線の整備検討(継続)
						2	次世代の自転車ネットワーク計画に向けた調査	長野工業高等専門学校と連携し、若年代の暮らしに配慮した次世代の自転車ネットワーク計画に向けた調査を行います。		連携事業の取組 調査により自転車ネットワーク計画の妥当性や優先整備路線の明確化など一定の効果が得られた。
		4	自転車が利用しやすいまちづくりの推進	1	道路標識・道路標示の適切な設置・運用	1	自転車走行に係る道路標識・道路標示類を適切に設置し、運用します。	道路標識・道路標示類の設置場所・表記の検討	標識の設置には至っていないが、引き続き設置が必要な場所等について検討が必要。	道路標識・道路標示類の設置場所・表記の検討(継続)
						2	国道及び県道の標識等の整備を促進するため、道路管理者(国・県)との協議を行います。	国・県道の道路標識・道路標示類の設置 道路管理者(国・県)と協議		国・県道の道路標識・道路標示類の設置 道路管理者(国・県)と協議(継続)
				2	自転車が走りやすいまちの推進	1	自転車通行帯の新設など自転車通行空間の整備進展に合わせて、自転車の通行ルール等の広報啓発を行います。	各種広報 整備状況をホームページに掲載	長野駅前や市道上に放置された自転車を撤去回収することで、走行しやすい空間を確保することができた。  商業地域等に対する附置義務(自転車駐車場設置の義務)に関する照会件数 8件(うち、附置義務適用件数 0件)	各種広報 整備状況をホームページに掲載(継続)
						2	放置自転車のないまちを推進します。	自転車が走りやすい空間を維持するため、 <b>市道上に放置された自転車の撤去を実施</b> した。  市道から撤去した自転車の台数 50台		<b>自転車が走りやすい空間を維持するため、引き続き市道上に放置された自転車の撤去を実施</b> する。
						2	放置自転車のないまちを推進します。	自転車が走りやすい空間を維持するため、 <b>自転車等整理区域(長野駅周辺)に放置された自転車の撤去</b> を実施した。  自転車等整理区域から撤去した自転車の台数:100台		<b>自転車が走りやすい空間を維持するため、引き続き自転車等整理区域(長野駅周辺)に放置された自転車の撤去を実施</b> する。
3	商業地域等に対する附置義務(自転車駐車場設置の義務)の適用により、集客地の駐輪スペースを確保します。	商業地域等に対する附置義務(自転車駐車場設置の義務)に関する照会件数 8件(うち、附置義務適用件数 0件)	商業地域等に対する附置義務(自転車駐車場設置の義務)が適用となる施設があった場合は、適切に駐輪スペースの確保について依頼する。							
4	まちづくりにあわせた駐輪スペースの確保に取り組みます。	長野駅前整備に係る関係課との協議を行った。	引き続き関係課と協議を行い、まちづくりにあわせた駐輪スペース確保について検討する。							



【千曲川新道の整備】  
(若穂地区 町川田工区)



【自転車等整理区域の放置自転車撤去】

No.	基本方針	No.	施策	No.	事業	事業内容	令和7年度 実績報告	評価	令和8年度 事業計画						
3	自転車利用環境の整備	5	目的やニーズに応じた駐輪場の整備と管理	1	市営自転車駐車場の適正な管理・運営	1	市営自転車駐車場の安全性の確保と利便性の向上のため、適正な維持・管理を行います。	犯罪抑止のため、学生の利用が多い駐輪場を対象に防犯カメラの設置を行った。 三才駅広場自転車駐車場 北長野駅北口自転車駐車場 <b>安全確保及び利便性向上のため、新たに照明を増設した。</b> 豊野駅南口自転車駐車場 三才駅広場自転車駐車場	予定していた工事をすべて順調に進めるとともに、LED化工事にあわせて照明の増設工事を実施するなど計画以上の工事を実施できた。	安全確保及び利便性向上のため、市営自転車駐車場の維持管理を行う。					
						2	市営自転車駐車場照明の計画的なLED化を進めます。	<b>照明LED化工事を実施した。</b> 今井駅西口自転車駐車場 信濃浅野駅自転車駐車場 豊野駅北口自転車駐車場			特に長野駅自転車駐車場の工事は、一部駐輪場として開放しながら実施したが、大きな混乱や事故等なく完了することができた。	<b>照明LED化工事を実施する。</b> 安茂里駅自転車駐車場 中御所自転車駐車場			
						3	長野駅自転車駐車場の老朽化等に伴う計画的な改修整備を進めます。	<b>長野駅自転車駐車場 大規模長寿命化改修工事を実施した。</b> 実施期間：令和7年6月～令和8年3月				<b>計画事業終了</b>			
						2		鉄道駅周辺駐輪場の充実化			1	鉄道事業者と連携し、鉄道駅における駐輪場整備（新設、増設、改修）を推進します。	令和8年4月から無人化となる三才駅及び北長野駅について、駐輪場利用に関する協議を行った。	様々なモビリティに対応するため、長野駅自転車駐車場に平置きスペースを拡充することができた。	鉄道事業者と連携し、駐輪場の整備を推進する。
						2	駐輪場の新たなモビリティ対策を実施します。	<b>長野駅自転車駐車場長寿命化改修にあわせ、チャイルドシート付き自転車や大人用三輪車等が利用しやすい平置きスペースを拡充した。</b> 平置きスペース：4台→23台			拡充した平置きスペースに、ラック利用が可能な自転車が駐輪されるなど正しく利用されない状況が見られた。	<b>駐輪場管理人による拡充した平置きスペースの適正な利用を推進する。</b>			
						3	サイクルスタンドや空気入れの設置など、鉄道駅における駐輪場の充実化を図ります。	市営自転車駐車場にサイクルスタンドを設置した。 豊野駅南口自転車駐車場 1台 篠ノ井駅西口自転車駐車場 1台				市営自転車駐車場にサイクルスタンドや空気入れを設置し、自転車利用者の利便性向上を図る。			
		3		バス停周辺に駐輪スペースを設置	1	【再掲 1-1-3-(3)】 交通事業者等と連携し、サイクル&ライドを推進します。	【再掲 1-1-3-(3)】	(再掲) バス停付近にサイクル&バスライド用の駐輪場を設けたことで、バスから自転車への乗り換えが可能となり、自転車及び公共交通の利用促進を図ることができた	【再掲 1-1-3-(3)】						
		2	利用者の多い主要なバス停周辺での駐輪場整備を推進します。	長野駅から最も近い駐輪場の整備を行った。 長野駅自転車駐車場長寿命化改修工事 鬼無里線バス停付近にサイクル&バスライド用駐輪場の整備を行った。 西長野自転車駐車場		利用者の多いバス停周辺の駐輪場整備を検討する。									
		6		快適に駐めるための放置自転車対策の推進	1	市営自転車駐車場の放置自転車対策の推進	1	放置自転車禁止及び駐輪場利用推進を呼びかける広報啓発を実施します。	広報ながのやラジオを活用し自転車利用推進に関する広報を行った。 広報ながの 7月号 FMぜんこうじ 7月 1回 SBCラジオ 6月 2回	引き続き、広報ながのやラジオを活用し自転車利用推進に関する広報を実施する。					
		2	市営自転車駐車場内の自転車を適正に整理し、駐輪スペースを確保します。	<b>市営自転車駐車場整理員及び管理人による巡回及び整理を実施した。</b> 対象箇所：長野駅自転車駐車場 ほか9箇所 対象人数：管理人5名 整理員18名			整理員等による放置自転車の撤去や啓発活動等による効果が出ており、今年度も前年度と比較し撤去台数を減らすことができた。 R6:670台→R7:635台	市営自転車駐車場整理員及び管理人による巡回及び整理を実施する。 対象箇所：長野駅自転車駐車場 外9箇所 対象人数：管理人5名 整理員18名							
		3	市営自転車駐車場内の放置自転車の確認を行い、放置された自転車を適切に撤去します。	<b>自転車駐車場の適正利用のため、市営自転車駐車場に放置された自転車の撤去を実施した。</b> 撤去台数：635台 対象駐輪場：市営自転車駐車場 33か所 実施期間：令和7年5月及び11月			自転車駐車場の適正利用のため、市営自転車駐車場に放置された自転車の撤去を実施する。 対象数：市営自転車駐車場33か所（予定）								
		2		放置自転車リサイクル事業の推進			1	放置自転車の適正な管理を行い、「放置自転車リサイクル事業」を推進します。	放置自転車として回収したもののうち、 <b>引き取りのない自転車について、市内登録自転車店等に譲渡会を実施した。</b> 譲渡会：令和7年11月・令和8年3月実施 参加事業者 6社 譲渡台数：有償70台 無償185台		「放置自転車リサイクル自転車」は有償無償あわせて多くの自転車を譲渡することができた。	引き続き <b>引き取りのない自転車は、市内登録自転車店等への譲渡会を実施し</b> 、「放置自転車リサイクル自転車事業」を推進する。			
2	環境負荷や費用負担の減のため、処分する放置自転車の削減に取り組みます。	<b>従来の譲渡に加え、官公庁オークションを利用し、再利用可能な自転車の売却を行った。</b> 官公庁オークション 実施期間：令和8年1月及び2月 出品台数：6台 売却台数：5台（総額 58,000円）	官公庁オークションも、前年度を上回る台数を売却することができ、処分される自転車の削減が図られている。 R6売却台数：3台（総額25,150円）	引き続き <b>官公庁オークションを利用し、再利用可能な自転車の売却を行う。</b>											
3	道路管理者および鉄道事業者等と連携し、適正な駐輪スペース確保など放置自転車の解消に取り組みます。	市営自転車駐車場整理員及び管理人による巡回及び整理を実施した。 対象箇所：長野駅自転車駐車場 ほか9箇所 対象人数：管理人5名 整理員18名	市営自転車駐車場整理員及び管理人による巡回及び整理を実施する。 対象箇所：長野駅自転車駐車場 外9箇所 対象人数：管理人5名 整理員18名												



【駐輪場の長寿命化改修工事】  
(長野駅自転車駐車場)



【市営自転車駐車場の巡回・整理】

No.	基本方針	No.	施策	No.	事業	事業内容	令和7年度 実績報告	評価	令和8年度 事業計画	
4	自転車安全利用の推進	7	世代に応じた交通安全教育の推進	1	世代に応じた交通安全教室の充実	1	世代に応じた内容の交通安全教室を実施します。	<b>交通安全教室の実施</b> 園児 46回 受講者 2,122人 小学生 24回 受講者 3,159人 中学生 6回 受講者 2,268人 高齢者 43回 受講者 974人 その他(企業など) 6回 受講者 375人	世代に応じた交通安全教室を実施し、広く交通ルール等の周知を図ることができた。	幼児から高齢者まで世代を問わず、交通安全教育講師による腹話術や寸劇などの交通安全教育の実施
						2	学校等における体験型交通安全教室(スケアードストレート技法による自転車交通安全教室)を実施します。	市内の中学校において <b>スケアードストレート方式による交通安全教室を開催</b> した 開催校 (10/28) ・三陽中学校 ・若穂中学校		市内の中学校を対象にスケアードストレート方式の交通安全教室を開催 開催予定校 ・川中島中学校 ・東部中学校
						3	各世代の特性に合わせた教材(DVD等)及びチラシを制作し教育効果を高めます。	<b>交通安全教育読本配布数</b> 3,000部 交通安全教室、街頭啓発活動等でチラシ配布		新入学の小学1年生全員に、正しい歩行や自転車の交通ルールについて分かりやすく解説した「交通安全教育読本」を配布。
				2	自転車交通安全に関する人材の育成及び派遣	1	交通安全教室へ交通安全教育講師を派遣し、幼児から高齢者まで幅広い世代に応じた交通安全教育の場を提供します。	学校、企業、老人クラブなどの市内の各種団体が開催する交通安全教室に講師を派遣した。 交通安全教育講師派遣実績 125回 受講者数 8,898人	人材の育成及び派遣を実施することができた。	交通安全教育講師による交通安全教室の実施
			2			自転車安全運転指導者研修会への参加を推進します。	(一財)日本交通安全教育普及協会が主催する「交通安全教育指導者研修会」を受講した。 受講者数 1名 長野県交通安全協会が主催する「自転車安全運転指導者研修会」を受講した。 受講者数 2名	交通安全協会や交通安全教育法人等が実施している指導者研修会に職員等を派遣し、指導者の育成を図る		
		8	交通ルールやマナーの広報・啓発	1	安全な自転車利用につながる広報活動	1	自転車の走行ルール、安全のための取り組みなど、自転車事故の危険性についての広報啓発を行います。	<b>あらゆる媒体で広報を実施</b> 市政放送(4月放送/abnふるさとステーション) 自転車の適正利用について 広報ながの(7月号) 改正道路交通法について FMぜんこうじ(6月) 自転車の適正利用について SBCラジオ(6月) 自転車の適正利用について	「改正道路交通法」の周知もあり、例年以上に多くのメディアを活用して広報することができた。	広報紙、市政放送等を通じて自転車のルールとマナーの周知を図る
						2	交通安全運動を活用した街頭啓発活動を実施し、自転車及び自動車ドライバー双方が道路を共有する意識を高める啓発活動を行います。	<b>警察や県等の関係機関と協働し街頭啓発活動を実施</b> 47回 <b>市内を運行する路線バスにバスマスクの掲出</b> 合計60台(掲出期間:7月11日~9月30日)		季別交通安全運動期間中に警察などの関係機関と協働して街頭啓発活動を実施
				2	新しいルールやマナーの啓発	3	あらゆる機会を通じ、自転車損害賠償責任保険等の加入及び自転車の点検整備を促進するための広報啓発活動を実施します。	交通安全教室における自動車損害賠償責任保険等の加入促進啓発(随時) 広報ながの1回、市政放送1回、ラジオ2回 長野市のホームページに掲載	新たな制度は関心が高く、多くのメディアで取り上げられているが、一時的な広報ならぬよう継続した啓発活動が必要。	広報紙、市政放送等を通じて自転車のルールとマナーの周知を図る
			4			イベント等を利用し、自転車ヘルメットの着用を啓発、促進します。	警察、県、生徒会などと協働して <b>市内の高校において啓発活動を実施 延べ7校</b>	警察などの関係機関と連携して街頭啓発活動を実施		
				2	新しいルールやマナーの啓発	1	電動キックボード等新たなモビリティに対応した安全対策を周知するための広報啓発活動を実施します。	季別交通安全運動の重点として活動を実施	特定小型原動機付自転車などの小型モビリティの安全かつ適正な利用について、警察などの関係機関と連携して広報啓発活動を実施	<b>自転車の反則通告制度などの改正道路交通法についてタイムリーな広報と啓発活動を実施</b>
			2			法律や条例の改正による新たなルールを、わかりやすく広報します。	警察、県などの関係機関と連携し、 <b>市内の高校において改正道路交通法周知と自転車の適正利用等について啓発活動を実施</b> <b>自転車の反則通告制度について、市報、市政放送による広報を実施</b>			



【世代に応じた交通安全教室】



【高校での改正道路交通法の周知】

